

営業時間外は、カバーの活用により冷気の流出を防止しましょう。

営業時間外において、ショーケースの開口部にカバーを取り付けることで、店舗内への冷気の流出を防止し、冷凍機の消費電力の削減を図ります。

### 対策例

#### 対策前

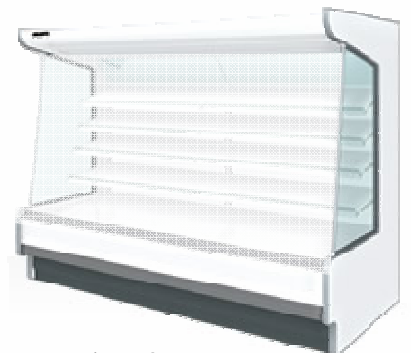


多段式ショーケース

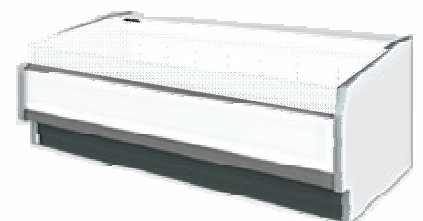


平型ショーケース

#### 対策後



多段式ショーケース



平型ショーケース

### 省エネ対策のポイント

- ・ナイトカバーは、店舗内への冷気流出防止のほかに、保冷や保湿、防塵にも効果があります。
- ・平型ショーケースのナイトカバーの種類には、パネル式とロール式があり、多段式は、ほとんどがロール式タイプです。
- ・価格面では、一般的にロール式に比べパネル式が安価です。
- ・パネル式の場合、重量が重く、結露しやすいため、取り外しの際に注意が必要です。

### 参 考

#### <ショーケースのメンテナンス例>

##### ○凝縮器のフィルターの清掃（目安：1ヶ月に1回）

フィルターが綿ぼこり等で目詰まりすると凝縮器の放熱が悪くなります。

##### ○吹出し口のハニカム部や吸込み口、底板の清掃（目安：6ヶ月に1回）

吹出し口のハニカム部や吸込み口が目詰まりしたまま使用するとエアカーテンが弱くなり商品が冷えにくくなります。

底板が汚れているとドレン水が詰まって異臭が発生したり、水漏れの原因となります。

##### ○ドレン蒸発装置の蒸発板の交換（目安：2年に1回）

ドレン蒸発装置を汚れたまま使用すると、異臭の発生や水漏れがあり危険です。